



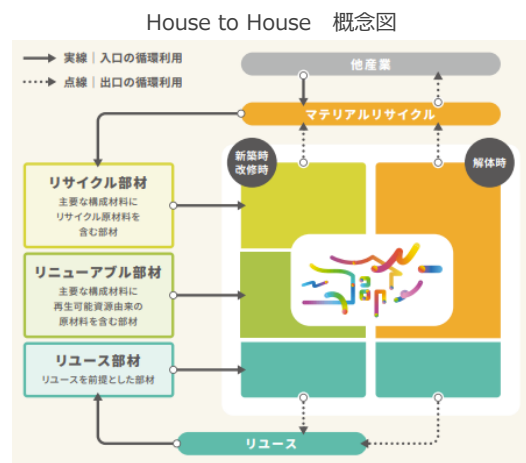
『循環する家』 Circular Design from House to House

積水ハウスでは、これまで住宅の長寿命化・資源の適正利用など、地球環境に配慮した住まいづくりを行ってきました。さらに新しい取り組みとして、住宅業界におけるサーキュラーエコノミー移行を目指した具体的なアクション「『循環する家』 Circular Design from House to House」を宣言しました。(以下House to House)

House to Houseは家がまた次の家の資源として循環することを目指す取り組みです。3万点以上※1からなる家の部材を見直し、リサイクル部材(リユース、リニューアブル等を含む)だけで構成された家づくりと、その持続可能な資源利用を目指して、「つくり方から、つくりなおそう。」をスローガンに掲げ、活動しています。

すでに実現できている資源循環センターを活用した廃棄物の100%リサイクル※2といった、これまでの積水ハウスのノウハウを活かし、住宅におけるサーキュラーエコノミー移行を目指します。

ぜひ、これからの住まいの“つくり方”について、一緒に考えていきませんか？



※1 当工場出荷部材明細における品名単位(副資材を含む)で数量を合計。軽量鉄骨戸建て住宅2階建て(延床面積162㎡)の場合。

※2 部材生産、新築施工現場、アフターメンテナンス、自社物件リフォーム施工現場に限る